## 歳出予算事業概要書

平成20年度 001 一般会計 平成20年 2月13日 13時54分 作成 1頁 (簡略番号 002459) 当初予算 作 成 者:財政課 3 前年度 前年度 各 課 所属課コード 1501000000 04 衛生費 調整結果額うち復活額 要求額 頂 当初予算 現計予算 一般財源 所属課名 健康対策課 01 保健衛生費 目 内線番号 03 予防費 4,247 4,247 4,410 4,247 0 実 大事業 002 結核予防事業(結核健診) 部 子育てを支援し、お年寄りが元気な 実施計画計上額 施 一般財源 章 中事業 国庫支出金|県支出金 地方債 その他 00 『ひと』がいきいき 計 小事業 00 財源内訳 安心して健やかにくらせる健康と福 0 0 0 4,247 細事業 画 細 節 健康づくり・保健サービスの充実 0 1.事業の概要と必要性 節 本年度の財源内訳 区分 金額 財源 款 項 目 節 細節 金額 結核を早期に発見し、適正な医療の実施と結核のまん延の防止を図るため、40歳以上の 者に結核健康診断(胸部X線検査)を実施し、要精密者、要観察者には精密検査の受診( 11 需用費 胸部X線直接撮影)を勧奨する。 260 12 役務費 13 委託料 3,984 2.根拠法令 感染症予防法第53条の2第3項 3. 用地の状況 4 . 基本計画との関連 5 . 本年度の計画効果 鳥取県保健事業団に委託し、集団方式で実施。1日3~8会場、年間約38日レントゲン車を 配車(旧淀江地区含む)する。 6.財源の説明 |1 財源内訳 すべて一般財源 2事務事業評価の反映状況 評価結果・・・現状維持 |結核の罹患状況は大幅に改善してきているが、依然として主要な感染症の一つである。ま た、感染力が強く、他へ感染する危険があるため、受診率の向上を図るよう健診の必要性 の周知に努める必要がある。

目的別

性質別